



たばこまち

青森市立荻町小学校 学校だより 第12号 令和5年3月1日

学校の教育目標
進んで学び合う子
互いに思いやる子
体をきたえる子

漢字・計算チャレンジと「記憶の正体」について ～基礎・基本の定着に向けて～

校長 中村 健

小学校の勉強で、漢字と計算は、一生使う基礎・基本として定着させるものであることは、今も昔も変わっていません。どこの小学校でも、身に付けさせるために様々な工夫をして取り組んでいます。荻町小学校では、「漢字・計算チャレンジ」として、次のとおり実施しています。

- 【いつ】 第1回…7月 第2回…12月 第3回…2月 (全3回)
- 【内容】 ●漢字…読み・書き (全40～50問)
●計算…四則演算・図形・基本的な文章題
- 【評価】 ①満点賞 (100点) ②達成賞 (90点以上)
③レベルアップ賞 (90点未満だったが、2学期よりも10点以上アップ) ※新設
④年間パーフェクト賞 (漢字・計算それぞれ3回とも100点)
- 【事前指導】 ○出題範囲を児童に知らせ、荻小タイム (ドリル)、宿題等で練習する。
※学級担任は、定着が不十分なものを確認してテスト問題を作成している。
- 【事後指導】 ○目標を達成した児童の表彰を行う。
○定着が不十分な内容を個別に指導する。

ところで、最近、『カズレーザーと学ぶ』という番組を好んで視聴しています。先日、「記憶の正体」をテーマとした実に興味深い内容が放映されたので、その中から3点紹介します。

- ①記憶というのは、必要なものだけを残して消さないといけない。(最近、脳が「いらぬ記憶」と判断したものを食べてしまう細胞が見つかったそうです。)
- ②記憶するときには、いったん脳の海馬というところに「短期記憶」として蓄えられるが、せいぜい数分から1日くらいで消えてしまう。「長期記憶」になるには、脳の脳大皮質に移し替える必要がなければいけない。毎晩眠っているときに、その日の記憶と昔の似たような記憶とを比べて長期記憶に保存し直す「記憶の固定化」がされている。(←繰り返し練習して得た記憶!!)
- ③長期記憶には3種類ある。
 - ・エピソード記憶…経験や出来事など個人の思い出としての記憶 (←1回で鮮明に記憶!)
 - ・手続き記憶…自転車の乗り方など体で覚えた記憶 (←これも繰り返し練習して得た記憶!)
 - ・意味記憶…言葉の意味や数式など (←ただし、覚えにくい!!!!)

これって、漢字・計算の定着に深く関係していると思いませんか？
漢字や計算は必要ない、面倒くさいと思えば、「いらぬ記憶」と判断され、消されているかもしれません。

テスト前の勉強は、すぐ忘れてしまう「短期記憶」にしかならないようです。毎日練習をして寝ることを積み重ねることで、「長期記憶」になります。やはり、日々の練習としっかりとした睡眠は大切なのです。(小・中・高が最も適している時期)

意味記憶である漢字や計算は覚えにくいものなのですが、必要なものだと思ってがんばり、できた喜びを味わうことで、自分にとって重要だと脳が判断して長期記憶になっていくようです。

(そう言えば、子どもの頃、「全問正解する」「友達に負けない!」と、毎日漢字ドリル・計算ドリルで練習したなあ。)

がんばった児童は、全校のみんなの前で表彰されました。表彰された児童は努力した人です。「できるようにになりたい」「満点とるぞ」と、前向きな気持ちでがんばった人です。これからも喜びを力に変えてがんばってほしいと思います。今回うまくいかなかった人は、取り返せばいいのです。そのためには、日々を大切にすることです。子どものうちは、取り返す時間が十分あります。



スキー教室 inMOYA

2月9日(木)、モヤヒルズでスキー教室を行いました。3年ぶりで大興奮の6年生。初めてのスキー教室にドキドキの3～5年生。スキー場で長い距離を滑り、スキーの楽しさを知りました。



学校教育等に関する調査の結果について

11月に実施した保護者調査の結果を紹介します。参観日にも説明しましたが、全項目とも3点以上の評価をいただき、教育活動への御理解と御協力をいただけているものと捉えています。

来年度は、親として子に期待することの結果をもとに、努力目標(目指す子ども像)を変更しました。

「自分の考えをもち伝え合う子」、「相手のことを考え行動する子」、「ねばり強い心と体をつくる子」を目標に、具体的な方策を講じて、学校、家庭、地域で子どもたちを育てていきます。

項目	平均値	項目	平均値
学校運営に関して	3.7	健康・体力に関して	3.6
学習指導に関して	3.6	小中連携・一貫教育に関して	3.3
生徒指導に関して	3.6	特別支援教育に関して	3.6
いじめの防止に関して	3.5	教職員に関して	3.7
特別活動に関して	3.7	保護者・地域住民との連携に関して	3.5
安全管理に関して	3.6	広報・情報提供に関して	3.6

親として子に期待すること

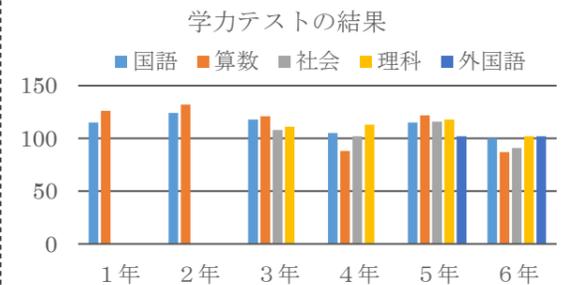
- ・思いやりのある温かい子 14人
- ・あいさつや返事がきちんとできる子 13人
- ・自分の考えや意見をはっきり言える子 13人



数値はA(十分である)を4点、D(全く不十分である)を1点として平均しています。結果は、教育計画の作成の参考にしています。調査への御協力ありがとうございました。

CRT学力テストの結果

学習状況を把握するため、1月に学力テストを実施しました。全国平均を100としたときの結果です。



全体的に全国平均は上回っていますが、各学年とも正答率が低い教科もあります。よく分析し、3月には実態に応じた補充指導をしていきます。先日配付しました、個人の結果は、家庭学習のヒントとして御活用ください。

入賞おめでとう

- ◇日専連全国児童版画コンクール青森地区選
入選 6年 大〇〇太
- ◇棟方志功大賞
県下小・中学生あおもり版画まつり
入選 6年 坂〇〇〇朗



3月の行事予定

SC～スクールカウンセラー ALT～外国語指導助手 CS～コミュニティ・スクール

日	月	火	水	木	金	土
			1日	2日	3日	4日
			ALT来校	読み聞かせ委員会	6年生を送る会	
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
		児童集会(委員会引継式)	ALT来校	読み聞かせ5・6年5時間学習		
12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
			ALT来校	5時間学習		
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
	卒業式予行	春分の日	卒業証書授与式	5時間学習	修了式・離任式	春休み
26日	27日	28日	29日	30日	31日	

※状況によって変更になる場合があります